

中央消防署 火災予防通信

これからの季節、ストーブによる火災に注意！

中央区では過去10年間（H19～H28）で、172件の住宅火災が発生し、このうち21件（12.2%）がストーブによるものでした。

原因となったストーブのうち、約80%が石油ストーブ（他は電気、ガスストーブ）で、10月から3月に集中しています。

★注意をお願いしたいこと

- 洗濯物はストーブの上で絶対に干さない。
- ストーブの周りに燃えやすい物、スプレー缶を置かない。
- 給油する際は、必ず火を消してから行う。
- カートリッジタンクのキャップは確実に閉める。



★使用前に注意すること

- 変質灯油（変色したり、酸っぱい臭いがする）は使用しない。
- 石油ストーブの反射板や置板を掃除して、ほこりを取り除く。
- 暖房器具の周りは整理整頓しておく。

※暖房器具を使用する時は、機器の種類に関わらず丁寧に取扱い、少しの不注意で火災の発生する危険があることを意識しましょう。



消防自動車の鐘の音「カンカン・カンカン」は火災予防のお願いです！

中央消防署 災害情報(平成29年9月31日現在)
 火災 14件 (前年比 -6件)
 救急 6,197件 (前年比 157件)
 救助 27件 (前年比 0件)

中央消防署
 TEL 025-288-3119
 FAX 025-288-3315
 住所 新潟市中央区鐘木257番地1